

注意事項

- 設定や操作に関する詳細については療法器具の取扱説明書を参照してください。
- マスクの技術仕様は臨床医がそれが療法器具に対応しているものかどうかをチェックできるように提供されています。仕様に反した使われ方をされた場合、マスクの密閉効果や快適さが有効に作用しないおそれがあり、最適な療法が実現できないおそれがあり、リークやリーク率のばらつきが器具の機能に影響を及ぼすおそれがあります。
- マスク上で肌がかぶらず汚れや脂が溜まることを防ぐため、マスクを一日置きに洗浄する必要があります。
- マスクを承認されていない洗浄方法や除菌方法で洗浄しないでください。
- 使用者はマスクの装着の前に顔を洗う必要があります。
- 患者がマスクのデザインを変更してはいけません。
- マスクを乾燥機に入れないでください。

禁忌事項

- なし

技術仕様

- 療法の圧力範囲：4 ~ 20 cmH₂O
- 22mm スイベル接続
- 抵抗 (圧力低下)
@ 50 lpm = 0.6 cmH₂O
@ 100 lpm = 0.9 cmH₂O
- 固定リーク割合 (製造のばらつきが原因でフローが異なる場合があります) :

圧力 (cmH ₂ O)	4	5	10	15	20
フロー (lpm)	12.9	14.7	24.9	33.9	40.0

- 環境に配慮した保管や操作の状態がこの器具の機能に影響を与えることは想定されていません。
- 音量
 - 加重音響パワーレベル, 26 dBA
 - 加重音圧レベル @ 1m, 18 dBA
- この器具は通常の使用や洗浄の仕方であれば最低90日間性能を維持するはずですが。
- 器具は天然ゴムラテックス製ではありません。

限定保証 www.circadiance.com/help



EMERGO EUROPE
Prinsessegracht 20,
2514 AP The Hague,
The Netherlands



0459



SleepWeaver[®]
Soft Cloth Masks

Advance

取扱説明書

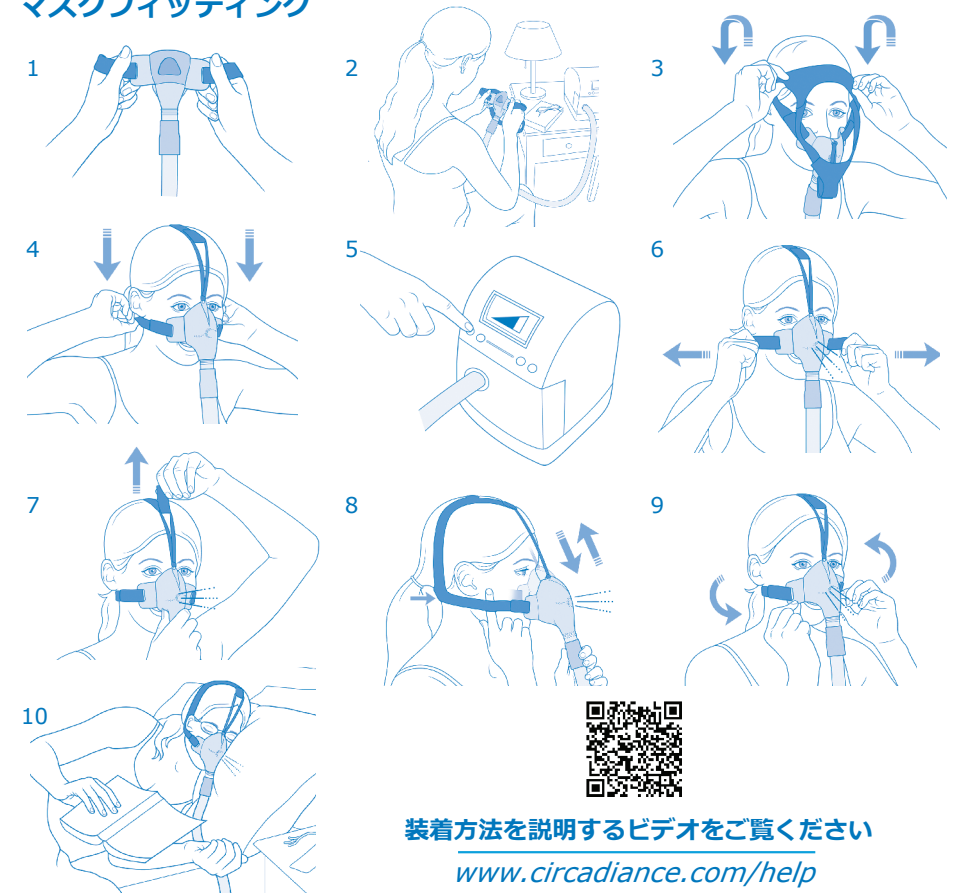
日本語

用途

この SleepWeaver マスクは、経鼻的持続陽圧呼吸療法 (CPAP) または二相性陽圧呼吸療法に対するインターフェイスを提供するものです。このマスクは家庭での単一患者による再利用や病院/医療機関での複数の患者による複数回使用を念頭としたものです。このマスクは66ポンド (30kg) 以上の体重の患者を対象としています。



マスクフィッティング



装着方法を説明するビデオをご覧ください

www.circadiance.com/help



郵送先住所: PO Box 17480, Pittsburgh PA 15235
所在地: 1300 Rodi Road Turtle Creek PA 15145
電話: 888-825-9640 or +1 724-858-2837
cservice@circadiance.com www.sleepweaver.com

マスクの装着、続き

1. マスクをパッケージから取り出します。マスクをヘッドギアから外した場合、マスクのウイング部の開口部にヘッドギア用ストラップを再度取り付けします（図1）。装置のチューブをマスクの正面にあるプラスチック製ホース・コネクタに接続します。
2. マスクのキャップが鼻の中央となり、ヘッド用ストラップが額の中央に位置するように頭上のヘッドギアを引っ張ることでマスクを装着します（図2&3）。
3. ネック用ストラップが耳の下になるまで頭の後ろへヘッドギアを引っ張ります（図4）。
4. 装置を起動します（図5）。
5. マスクの下部が鼻孔の下の上唇に快適に位置するよう、まずネック用ストラップを調整します（図6）。
6. マスクが鼻に対して快適に配置されるようストラップを調整します（図7）。
7. ヘッドギアがあまりきつくなりすぎないようにし、ヘッドギアのそれぞれのストラップの下に容易にフィットできる状態にします（図8）。
8. 通常の就寝の姿勢になって、必要であればマスクの生地が肌の防壁になるようマスクの位置を変えます（図9&10）。調整におけるもう一つのヒントは以降のセクションに記載されており、また詳しい装着説明ビデオを www.circadiance.com/help にて視聴することができます。

エアリークの調整 - 空気が漏れを感じた場合は、次の順に対処してください。:

1. 医師が処方した圧に設定されたネーザルCPAP装置もしくはバイレベル陽圧治療器の電源を入れた状態で、鼻の上からマスクを挟み、顔から少し離すようにして足の方向（下方向）に引っ張ってから、その手をゆっくりに離してください。
2. マスクの横から漏れている場合は、左右のストラップをいったんはずして引っ張り、再度ストラップを締めてください。
3. 目の方向に漏れている場合は、上部ストラップを調整してください。
4. ストラップを少し緩めてから、上記ステップ1.から順に再度やり直すことで、空気が漏れなくなり、より良くフィットすることもあります。
5. ヘッドギアのストラップをきつく締めすぎたり、逆に緩すぎたりしても、空気が漏れることがあります。マスクフィッティングには個人差がありますので、装着を繰り返すことで、ちょうど良く快適に装着できるやり方を見つけてください。

自宅療養における洗浄方法 - 患者個人使用の場合

1. マスクは一日置きにぬるま湯の中で研磨剤の入っていない手に優しい石鹸で手洗いしてください。直射日光で自然乾燥させます。
2. ヘッドギアは毎週手洗いするようにしてください。
3. 一定期間ご使用になると、マスクと接続コネクタを接着しているテープの粘着力が弱まる場合があります。その場合は、テープを交換してください。
4. 接続コネクタは、ラテックスフリーの医療用テープによってマスクに接着されています。接続コネクタを別途洗浄する場合は、コネクタをマスクから外し、酢と水を1:3（水1カップに対し、酢を1/3カップ）で合わせた酢液に浸してください。
5. 接続コネクタは、酢液に浸したあと、よくすすいで、乾かしてください。
6. 接続コネクタを、ラテックスフリーの医療用テープで、再度マスクに接続してください。（詳細は、後述の接続コネクタに関する項目を参照してください。）

使用対象患者が替わる場合のクリーニングと消毒

要領については www.circadiance.com/help を参照してください。

マスクの外し方

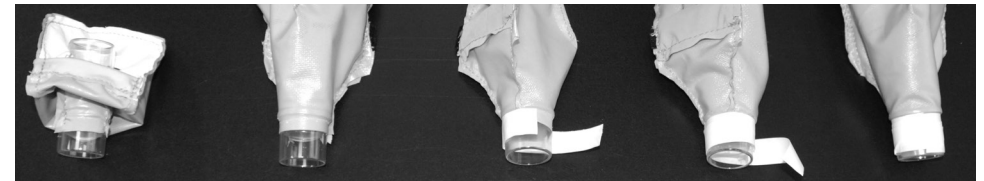
1. スリープウィーバーマスクを外すときは、マスクを顔から離し、ヘッドギアを頭から脱いでください。
2. ヘッドギアのストラップを緩める必要はありません。一度ご自分に合うように調整されたら、ヘッドギアはそのまま脱着できるようになります。

接続コネクタの外し方 - 医師からの特別な指示がある場合、もしくは、病院/医院において不特定多数に使用する場合を除き、マスクを洗うたびに、接続コネクタを外してテープを交換する必要はありません。

1. マスクを裏返して、マスクと接続コネクタが白いテープで接続されている突起部分を出し、古いテープをはがします。
2. 外した接続コネクタを、マスクの鼻にあたる部分の穴を通してマスクから取り外します。
3. マスクを前述の洗浄方法に従い、洗浄します。
4. 接続コネクタを別途洗浄するため、酢：水が1：3の酢液にコネクタを浸してください。酢液に浸したあとは、よくすすいでから、乾かしてください。

接続コネクタの再接続 - ラテックスフリーで防水性のある白い医療用テープをお使いください。

1. マスクと接続コネクタが完全に乾いたあと、マスクをまた裏返しにしてください。
2. マスクの接続コネクタ部分を出して、その突起部が布の部分から1cm強出るようにして置きます。
3. 白いラテックスフリーの医療用テープを、約27cmの長さで切っておきます。
4. 片方の手でマスクの接続コネクタ部分を持ち、マスクと接続コネクタの接続部分を医療用テープで巻いて固定します。テープでマスク側とコネクタ側を一度に両方巻くようにして固定します。
5. マスクと接続コネクタの接着部分は、テープで3周以上巻きます。
6. テープが余ったらその部分を切り取り、テープ上のしわがなくなるように指で伸ばします。
7. www.circadiance.com/help/ではビデオでご覧いただけます。



⚠ 警告

- 器具は通気式マスクであり、二重肢式人工呼吸回路と併用してはいけません。
- このマスクやヘッドギアのいずれかの箇所に対し何らかの抵抗がある場合、直ちに使用を控えてください。
- この装置は療法器具が起動され適切に作動していないかぎり使用しないでください。
- 通気孔を決して塞いだりしないでください。
- マスクが正しく装着されていることを確認してください。マスクとヘッドギアがこれらの説明書の第一面に示されているように組み立てられ配置されていることを確認してください。
- 装置の構成部に何か目に見える不具合が生じた（亀裂、部品の破損、裂け目など）や、洗浄後でも部品が綺麗にならない場合、その部品を廃棄し交換する必要があります。
- これらの説明事項に規定されている以外の方法でこの製品を洗浄するためにお手入れの頻度、方法や洗浄剤を変えることは、マスクにダメージを与える可能性があり、結果的に療法の安全性や質を損なうおそれがあります。
- マスクが補充用酸素と併用されている場合、装置が作動していない時は酸素フローを遮断する必要があります。蓄積した酸素には引火の危険性があります。
- マスクが補充用酸素と併用されている場合、患者はタバコを控える必要があります。